

2011年2月4日

各位

日本電工株式会社
問合せ先：総務部
電話 03(3546)9319

自動車用電池材料の第2期新工場の竣工について

本日弊社は、自動車用リチウムイオン電池の正極材料であるマンガン酸リチウムの第2期新工場の竣工式を執り行いましたので、お知らせいたします。

弊社の電池材料事業は、マンガン酸リチウムのパイオニアとして1997年から商業生産を開始し、様々な用途向けに高品質な製品を供給して参りました。

2008年には電動アシスト自転車や電動工具用電池の需要増により、既設工場の生産能力を700t/年規模に増強しました。その後電気自動車やハイブリッド車向け、いわゆる車載用大型リチウムイオン電池の量産開始に対応するため、2010年1月に弊社高岡工場内に生産能力2,000t/年規模の第1期新工場を竣工し、同年春からフル生産を続けております。

今回の第2期新工場は生産能力4,000t/年規模、車載用大型リチウムイオン電池の急速な需要増に対応するものであり、本格稼動に伴い弊社のマンガン酸リチウムの年間生産能力は、6,700tと正極材料全体でも世界有数の規模となります。

2020年には車載用電池が現在の10倍になるという予測や、スマートグリッド、スマートハウスといった新用途の登場などにより、リチウムイオン電池の需要増大は確実視されています。今後も市場環境に合わせたタイムリーな生産能力の拡大、一層の性能改善やコストダウンに引き続き取り組んで参ります。

第2期新工場

場所	富山県高岡市 (弊社高岡工場内)
建築面積	3,000m ²
生産能力	4,000t/年

第1期新工場(2010年1月竣工)

場所	富山県高岡市 (弊社高岡工場内)
建築面積	2,000m ²
生産能力	2,000t/年

設備能力の推移

- ・2008年 ライン増強 700トン/年
- ・2010年1月 第1期新工場竣工 2,000トン/年 (生産能力計 2,700t/年)
- ・2011年1月 第2期新工場竣工 4,000トン/年 (生産能力計 6,700t/年)

マンガン酸リチウム Lithium Manganese Oxide (LMO)について

- ・リチウムイオン電池(LIB)の正極材料。過充電に強く安全性に優れ、高出力放電が可能なおかげで、電動工具用や電動自転車用に需要が伸びている。
- ・自動車用には、長期寿命特性(高温サイクル特性、保存特性)とエネルギー密度の改善が課題であったが、弊社が開発し量産化に成功したLMOは、これらの課題を解決したことから、10年以上の長期信頼性が要求される自動車用(電気自動車、ハイブリッド車用)のLIBに納入している。
- ・今後はスマートグリッドやスマートハウス向け電力貯蔵用にも需要が見込まれている。

以上